年間授業計画 新様式例

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科　　社会　　科目 地理総合

教　科：社会　　科　目：科学と人間生活　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年

教科担当者：（　近藤　晃弘　）

使用教科書：（ わたしたちの地理総合 世界から日本へ（二宮書店）　　）

教科　社会

目標　現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想した議論を力を養う

目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
知識：地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的規模への取り組みなどを理解する。 技能：地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	・地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	1章　地図とGISの活用 1節　地理情報と地図 3 世界地図でとらえる地球	・地球を球面として捉え、球面上の位置・方位・距離について正しく認識し、季節・気候を生み出すことを理解している。 ・様々な図法で描かれた世界地図の特徴を理科している。 ・時差の仕組みを理解し、世界の2地点間の時差を求めることができる。	・球体としての地球を把握し、様々な図法による世界地図の理解に向けて作業などに意欲的に取り組もうとしている。 ・時差が日常生活や経済活動に与える影響を自ら調べようとしている。	○	○	○	6
	1章　地図とGISの活用 2節　国家の領域と領土問題	・国家の領域に関する知識を身に付け、海洋の役割、領土問題について理解している。 ・日本の位置と領域、領土問題について理解している	・日本の位置と領域について世界的視野から捉え、日本の領域をめぐる問題を考察し、まとめることができる。	○	○	○	7
	第1章 3節 1 国家を超えた結びつき 2 観光による結びつき 3 交通・通信による結びつき 4 貿易・物流による結びつき	・統計数値を用いて適切な主題図を作成することができる。 ・外国で暮らす日本人や歴史的背景を通して、日本と諸外国との関係を理解している。 ・交通・通信・観光・貿易・物流を通した外国との結びつきの特徴や変化を捉え、各国の結びつきを	・複数の主題図を比較し主題によって、表現方法が異なることを説明することができる。 ・国家間のつながりに影響する事象について目的別に整理・考察することができる ・国家間の・地域間の格差について考察している。 ・確認テスト、定期テスト	○	○	○	6
	第2章 1節 ・地球上の地形の成り立ち ・山地と平野、海岸部の生活 ・地球上の気候の成り立ち ・暑い気候、乾燥した気候、 ・季節の違い ・寒冷な気候	・地形や気候の成り立ちに関する知識を身につけ、それぞれの地理的事象について世界的な視野から読み取ることができる	・地形を活かした人々の暮らしの特徴について写真や地形図などから捉え、地形と生活文化との関連を考察できる。 ・確認テスト、定期テスト	○	○	○	6
2学期	第2章 2節 1 農業の地域性 2 農業・南アジア 3 工業の地域性 4 経済成長 中国 第1節　政治参加と民主政治の課題 第2節　国際政治の動向	・世界の産業の特徴を捉え、分布や変化を概観することができる。 ・アジア各地の事例地域の学習を通して主題図や写真、グラフなどの資料から経済活動の発展を読み取ることができる。	・世界の産業の特徴を地域ごとに比較し、自然環境や生活文化との関連性を考察している。 ・確認テスト、定期テスト	○	○	○	8
	第2章 3節 1 世界の言語　2　世界の宗教 3 仏教圏の生活文化 4 キリスト教圏の生活文化 5 イスラーム圏の生活文化 6 世界の多民族・多文化社会	・世界の言語・宗教の特徴を理解し、生活文化との関係を読み取ることができる。	・世界の言語・宗教の空間的な分布とその要因を考察し、自然環境や歴史的背景と関連させて考察している。 ・確認テスト、定期テスト	○	○	○	8
3学期	第4章 1 世界の資源・エネルギー 2 エネルギー資源の生産・消費と課題 3 再生可能なエネルギーへの移行	・エネルギー資源の変化を世界的な視野から概観し、主題図や統計資料をもとに諸課題を読みおとることができる	・エネルギー資源の持続可能な活用法とメリットデメリットについて比較し、考察できる ・確認テスト、定期テスト	○	○	○	6
	第4章 1節 1 日本の地形・気候と生活 2～4 風水害・火山・地震・津波と防災 5 都市型災害と防災 6 防災・減災への心構え	・日本列島の地形や気候の成り立ちと多様性について、主題図やグラフ、写真などの資料から理解できる。 ・日本列島では自然による恩恵だけでなく、風水害、火山、地震・津波、都市型災害などが発生することを捉えることができる。	・身近な地域に様々な魅力や課題があることを見出し、意欲的に地域調査に取り組んでいる。 ・確認テスト、定期テスト	○	○	○	6 合計 53